

N



Northwest
of Hyogo
magazine

初夏の味 おんせん天国



兵庫県新温泉町トラベル

日本屈指の海の幸、
『湯村温泉』一泊二日。

05-06

May.-Jun.2024

第3号

新温泉町

ここは兵庫の北西端、
山陰地方の日本海沿岸部に位置する
おんせん天国『新温泉町』。
町には温泉が、浜坂温泉・七釜温泉・
湯村温泉と三つもあり、まさに
『おんせん天国』と言われる所以です。

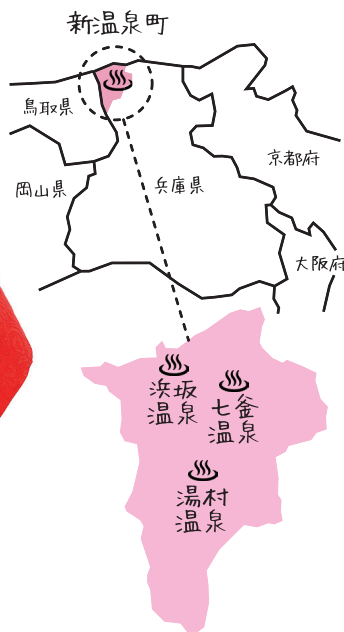
2023年11月のカニ漁解禁時の初競で
なんと1,000万円もの値がついた
日本最高ランクの『浜坂産 松葉がに』、
松阪牛(まつさかうし)や神戸ビーフの
素牛『但馬牛(たじまうし)』、
江戸時代に発祥したと言われる
泰平の世を願う『麒麟獅子舞(きりんじしまい)』。

新温泉町は海、山、温泉と自然豊かで、
そこに住む人々の人情が溢れる日本のふるさと。
そんな新温泉町で、一泊二日の
グルメ旅行はいかがですか。



松葉がに

初競なんと
1,000万円!



但馬牛

浜坂観光協会
tel.0796-82-4580
兵庫県新温泉町芦屋 853-1



湯村温泉観光協会
tel.0796-92-2000
兵庫県新温泉町湯 98



おんせん天国で
夢のような旅を

湯村温泉 夢千代の里

1st
day
1日目

初夏のリゾート おんせん天国



1. 12:20

高速バスで『大阪』を出発

大阪 阪急バスターミナルから
『全但バス』で兵庫県を
北上し、目指すは
湯村温泉へ♪



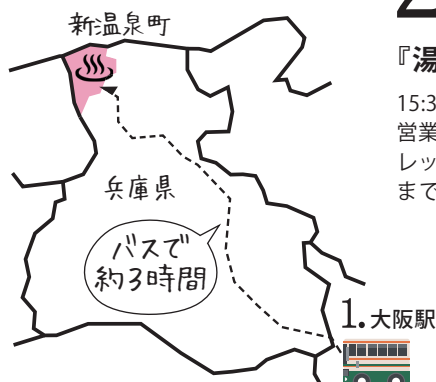
一泊二日のグルメ旅行

2. 15:30

『湯村温泉』に到着

15:30 くらいに新温泉町の全但バス 湯村温泉
営業所に到着! バスを降り、近隣の『リフ
レッシュパークゆむら』
まで徒歩4分です。

リフレッシュ
パークゆむら



至浜坂

2. 全但バス

至大阪

徒歩
4分

3. 16:00 天然温泉やプールの
『リフレッシュパークゆむら』

温泉施設リフレッシュパークゆむらは、天然温泉の
露天風呂やプール、屋内風呂など、子供から
大人まで遊んで楽しめるリゾート施設です。

露天風呂は滝風呂、酒樽風呂、
洞窟展望風呂、四季風呂、
蒸気風呂などがあります。
(露天風呂は水着着用)

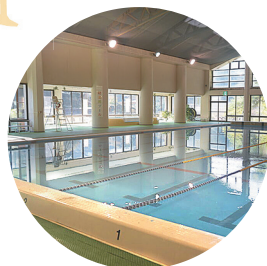


美肌の
湯



湯村温泉マスコットキャラ 湯～たん

夜な夜な寝ている人の布団に「湯たんぽ」を
しのばせる。ピンクのタオル収集がマイブーム。



4. 18:00

大人の温泉宿『湧泉の宿 ゆあむ』

今回は日本の四季や文化を柔軟に取り入れた、
大人のお宿『ゆあむ』さんをオススメ!
和モダンで上質な空間やお料理は、
様々な人気ホテル部門で上位に
ランキングしています。



山形県 湯村温泉
湧泉の宿

ゆあむ



★日本空間デザイン賞 2023 入賞
★温泉宿・ホテル総選挙 2023 女子旅部門 全国第3位
★Relux 2023年 上半期夕食がおいしい旅館部門 第3位



心踊る
地場食材!

旬の山陰食材で作る、 カラダに優しい創作和食!

日本海の海の幸や契約農家の野菜、
新温泉町産こしひかりなど、
美味しい山陰食材を使った
カラダに優しいお料理の数々!
料理長が腕を振るう創作和食を
楽しめます。



山陰産 地えび食べ比べ
(甘エビ・モサエビ)
(季節により食材は変わる場合があります)



日本四大杜氏のひとつ
「但馬杜氏」が醸す
地酒と共に



日本料理の基本と山陰の
食材を大切に、日々新た
なことに挑んでいます!
〈料理長 奥村龍太郎氏〉

2nd
day
2日目



ゆあむの
朝食

7:30

至福の手作り朝ごはん

朝ごはんは、『八鹿豚』や
『浜坂ちくわ』の『せいろ蒸し』、
『新温泉町産こしひかり』、
『鳥取産しじみ味噌汁』など、
料理長こだわりの山陰食材です。
デザートは自家製の『きなこプリン』を♪

5.

9:00

湯村温泉『荒湯』で 温泉玉子と足湯を楽しんで

98度もある湯村温泉の源泉『荒湯』
で『温泉玉子』作りはいかがですか?
『足湯』で温まったり、著名人の
『手形プレート』など、湯けむり
風情と共に楽しめます。

人気No.1
スポット



ふれあい手形散歩道



徒歩
6分

6. 杜氏館
5. 荒湯

6.

10:00

杜氏館で日本酒を学ぶ

杜氏とは酒造りの技術職人。
日本四大杜氏のひとつ『但馬杜氏』
がかつて使った道具の展示や、
映像で解説するなど、酒造りを深く
学べます。案内役は杜氏
経験者が務めます。



湯村温泉 (新温泉町) 観光大使 湯村千代

『全但バス』までお歩きください♪



徒歩
5分

7. 全但
バス

7. 11:00

『町民バス』で浜坂へGO!

全但バスまで徒歩5分です。
11:00 出発の『町民バス』に
お乗りいただき、いざ『浜坂』へ!



バスで
20分

杜氏館
荒湯

『湯村温泉』乗車 ▶▶▶ 『浜坂こども園口』下車



悠久の
時

全長500mの風情漂う散歩道

浜坂へ
到着!

8. 11:30

こまち
『あじわら小径』
をゆったり散策



浜坂の市街地を流れる味原川沿いの
散歩道「あじわら小径（こまち）」。
古くから地域の人々や観光客に親し
まれています。古くから浜坂には
清流 味原川があるので、酒屋や
縫い針生産などが栄えました。
今も小径沿いには旧家や古い石垣が
並び、井戸洗い場跡、揚げ橋、
水神様、船着き場などが随所に残り、
当時の生活を偲ぶことができます。



10. 新杵

9. フォルケッタ

バス停
(浜坂こども園口)

12. JR浜坂駅
11. 足湯

9. 12:10

ランチは感動のもちもちピッツァ!

散策のあとは、イタリアン『フォルケッタ』で本格的な
ピッツァランチはいかが? 本場ナポリのピザ釜を使い
500度の高温で一気に焼き上げます! 感動のモチモチ
食感の生地と地元食材のピザを楽しめます♪



10.

13:20

お土産
はココ!

地元民だけが知る銘菓
『浜坂 新杵』

浜坂のお土産といえば、なくては
ならないのがここ『新杵』さん。名物の
『杵つき とち餅』は、古より伝えられた『灰合わせ』という
特殊な技法で作られます。但馬産の栃の実ならではの豊かな
風味やほろ苦い旨みは、一度味わった方を虜にしています。



11.

13:40

最後の
足湯♪

出発の前に駅前の
『足湯』でゆったりと

お帰りの前に、JR 浜坂駅前
で
おんせん天国最後の足湯はいかがですか?
可愛いカニの舟が目印です♪



Go!
home!

12. JR浜坂駅から
お帰りください

14:18

土・日・祝に限り、
浜坂駅14:18発の
列車は、城崎経由・鳥取経由、どちら
の方面にも同じ時刻に出発します。
(平日の鳥取行は 15:18 発です)



栃の味や加工技術の
伝承は、次の世代の
地域の誇りにも
繋がります!
〈3代目 岡崎洋介氏〉



1. 大阪 阪急バスターミナル

全但バス 湯村温泉営業所
tel.0796-92-0137

兵庫県新温泉町湯1354-1
定休日：年中無休



2. 全但バス 湯村温泉営業所

3. リフレッシュパーク ゆむら

tel.0796-92-2002

兵庫県新温泉町湯1371
定休日：木曜日



4. 湧泉の宿 ゆあむ

tel.0796-92-1101

兵庫県新温泉町湯1610

チェックイン 15:00

チェックアウト 10:00



湯村温泉エリアのお宿

・佳泉郷 井づつや
tel.0796-92-1111

・御宿コトブキ
tel.0796-85-8970

・湯村温泉 魚と屋
tel.0796-92-0155

・朝野家
tel.0796-92-1000

・橋本屋
tel.0796-92-1171

・民宿にしむら荘
tel.0796-92-0438

・湯快リゾート 三好屋
tel.0570-200-445

・伯雲亭
tel.0796-92-0116

・湯村温泉 緑屋
tel.050-3091-0532



・湯村温泉 とみや
tel.0796-93-9999

・さんきん
tel.0796-92-0014

5. 荒湯 6. 杜氏館



湯村温泉観光協会
tel.0796-92-2000

7. 町民バス



新温泉町 企画課
tel.0796-82-5624

8. あじわら小径 11. 駅前足湯



新温泉町 商工観光課
tel.0796-82-5625

9. フォルケッタ

tel.0796-80-2896

兵庫県新温泉町浜坂
1081-1

定休日：月曜日



10. 浜坂 新杵

tel.0796-82-3088

兵庫県新温泉町浜坂
1070-4

定休日：火曜日



12. JR 浜坂駅

JR西日本カスタマーサービス
tel.0570-00-2486

兵庫県新温泉町浜坂
字東岡 2330-1



ご紹介のお宿は
毎回変わります

本紙は季節ごとに発行し、毎回異なるお宿と食材をご紹介します。交通機関も、列車、バス、自家用車などがございます。

1-2月号

松葉がに
ほたるいか
(七釜の宿)

3-4月号

ほたるいか
さざえ
(浜坂の宿)

5-6月号

赤えび
モサエビ
(湯村の宿)

7-8月号

あわび
白いか
(諸寄の宿)

9-11月号

赤えび
ハタハタ
(七釜の宿)

12-2月号

松葉がに
せがに
(浜坂の宿)

introducer 紹介者

新温泉町地域おこし協力隊
小林 将朋

浜坂生まれの私が
新温泉町の魅力を
発信します!

Web
版



バック
ナンバー

